

東京女子 難関校

～この学校を紹介します!～

白百合学園小学校

「白百合」と名がつく私立小学校が首都圏にいくつあるかご存知ですか。

神奈川県に2校（湘南白百合学園小学校、函嶺白百合学園小学校）、都内に1校あります。今回は、都内にある白百合学園小学校を紹介します。近くにある靖国神社の参道を右に抜けると、白百合学園の敷があり、子どもたちはその参道を通学路にして元気に通っています。

そんな白百合学園小学校を、実際に通っているお母さまからのコメントを交えて紹介します。

— 学校紹介 —

キリスト教教育を重んじる女子一貫校



キリスト教的精神に基づいた女子一貫校の学校で、敷地内には幼稚園と小学校、道路挟んで中学高等学校が隣接されています。登校したらマリア像に一礼し、毎朝5分ほどの朝礼では聖歌を歌ったり、聖書を読んだりします。言葉遣い、挨拶などの礼節や女性としての態度・立ち居振る舞いはしっかり指導する学校です。



白百合の
子どもたちって…

月齢の偏りもなく、とにかく**元気で活発な子どもたちが多い**です。お昼休みや20分休みでは、外で元気よく遊んでいます。副校長先生から、「お子さんが**楽しく通うことが目標**です！勉強の心配はされなくてください。」とおっしゃってくださり、安心したのを覚えています。

白百合学園の教育の特長

- ① 「思考力」「問題解決能力」「表現力」「判断力」の4つを柱としています。
- ② 1年生～フランス語、3年生～英語を取り入れ、国際理解に努めています。
- ③ 専科制で、担任と専科担当教諭と協力し合って教育にあたっています。
- ④ 1年生～「日記」や「作文」を指導し、本を4冊読み終える目標を掲げています。
- ⑤ 情報（パソコン）教育で使用方法やネットエチケットを指導しています。
- ⑥ 『しらゆりタイム』で1～6年生までを縦割りでグループをつくり、さまざまな活動をしています。



ビックリしました！

本当に、**学年分け隔てなく仲良し**です！「総合」という授業の、「しらゆりタイム」という活動では、1年生～6年生までが縦割りで奉仕活動や仲良し会（上級生が遊びを考えてみんなで遊ぶ）を実施するのですが、全学年が仲良しすぎてビックリしました。

— その他学校情報 —

内部進学について

- ・ 附属の幼稚園からは約60名が内部進学し、小学校受験募集人数とほぼ同数です。
- ・ 附属の中学へは、一般入試とは別に内部試験があり、ほぼ全員が進学しています。110名程度が中学へ進学し、均等に4クラスに分かれます。



心配なくて
良かったです。

幼稚園からの半数ほどのお友だちが進級してきますので、白百合の雰囲気慣れて
いるお友だちと仲良くなれるか心配でしたが、心配は要りませんでした。自然と仲良
くなり、特に登下校班で一緒になる**お友だちとは仲良**くなりました。

保護者の出番は？

- ・ 学期ごとに授業参観や保護者会、個別面談があります。PTAはありませんが、保護者が運動会の受付などにあたるなど、行事のお手伝いがあります。また、月1回、保護者向けの宗教講話があります。
- ・ 入学してから2週間は登下校の付き添いがあります。段階的に学校に慣れるように、5月の連休までは午前授業を行い、6月からは通常の時間割である5時間目までの授業になります。

こっそり



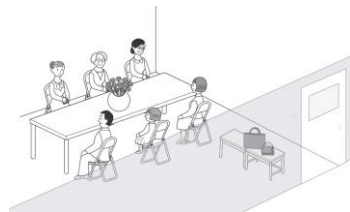
在校生の保護者が教えてくれました。

- ◎ 9月に実施する学校見学会では、親子とも本当に楽しめました！4年生のお姉さんたちがおもてなしをしてくれて、一緒にした楽しい体験が、娘の意識を変えました。入学したいという気持ちが一気に高まったようです。親としては、在校生の雰囲気や学校の様子が分かったのが、今後のイメージがしやすくなりました。おススメですよ！
- ◎ 入学後、しばらくの間は、6年生のお姉さんたちが朝のお着替えや支度などを手伝ってくれます。娘も上級生と仲良くなれることがうれしかったようで、お姉さんのことが大好きになりました。
- ◎ 制服のままどこかに立ち寄るのは絶対に禁止です。そのほかには制限はないようですが、塾は好まれないようです。

— 面接・考査について —

親子面接の主な内容

- 子：** 園のことやお友だちのこと、遊んでいる内容や、大きくなったらやりたいことなど、難しい質問ではないですが、それに関する派生質問が多いです。
- 父親：** 志望動機や子どもとの関わり方、カトリック教育についてなど。
- 母親：** 子どもの園での様子、きょうだいや家族のこと、子育てについてなど。
有職者には、仕事と家庭を両立させている秘訣を聞いています。



※ 面接日が都合悪い場合は、日程変更可能です。

考査の主な内容

「ペーパー」「個別」「行動観察」の3つの課題をメインに構成されています。

ペーパー： 話の記憶、言語、構成、常識、推理などから幅広く出題されています。

- ・ ペーパーはB4横の大きさで10枚前後です。筆記具はクーピーを使用します。
- ・ 1人2台分の机を使って取り組みます。

個別： 先生と1対1で口頭試問や物を使った操作をします。

- ・ 記憶や平面構成、推理、常識をペーパーとは違い、具体物などを使って答えます。
- ・ 先生の指示を聞いて、その通りに動く課題（ジャンプやケンケンなど）があります。
- ・ 巧緻性（ビーズ通し、箸運び、マッチを使った構成）の課題があります。

行動観察： 教室内の各課題ブース（机と椅子）の好きなところで自由に遊びます。

- ・ 例年、「折り紙」「お絵かき」「あやとり」「紙芝居」「絵本」が出題されています。
- ・ 「紙芝居」は在校生が読んでくれ、「絵本」は各自で読みます。

※ 早生まれでも試験内容は一緒ですが、判定への考慮はあります。

いかがでしたか？

白百合学園小学校の校庭は、やわらかく安全な素材できていて、昼休みには子どもたちが元気よく走り回っています。子どもたちが作る作品も、丁寧かつダイナミックで男子顔負けのクオリティです。キリスト教の教えの元、静と動を使い分けたメリハリのある女子教育をしている学校なのですね。

次回は、“日本女子大学附属豊明小学校”について特集します。